

## 献 辞

当研究施設農家経済分析学部門担任の亀谷 昱教授が京都大学の規定により平成6年3月をもって定年退官されることになりました。

亀谷教授は、農林経済学教室助手を経て昭和40年に同部門助教授として就任され、昭和58年には教授に昇任され、現在に至っております。このように長年にわたって研究・教育に邁進され、そして、この『農業計算学研究』の編集、当研究施設が行う夏期の京都大学公開講座、農家経済調査記帳事業にも精力的に取り組まれました。また、昭和63年から平成4年までの2期4年間、施設長として農業簿記研究施設の管理運営に当たられました。

この度、極めてお元気な様子でご退官になる亀谷教授に祝意と感謝の念を表し、当研究施設の専任・併任教官をはじめ、親しくご指導頂いた専門領域を同じくする関係各位にもご寄稿頂いてこの『農業計算学研究』第26号を亀谷 昱教授定年退官記念号として編集し、刊行致しました。

また、亀谷教授には、時節柄、ご多忙なかで玉稿をご執筆頂き、ご投稿頂きました。玉稿を巻頭論文として掲載出来ますことに厚くお礼を申し上げたいと思います。

ここに、亀谷教授の長年のご業績とご貢献を称え、本記念号を教授に捧げたいと思います。

平成 5 年 12 月 佳日

農業簿記研究施設  
施設長 稲 本 志 良